



概要

この章は、次の内容で構成されています。

- 「[Orchestrator について](#)」 (P.2-1)

Orchestrator について

Cisco UCS Director Orchestrator により、IT 管理者はクラウドの自動化と IT サービスの標準化を実現することができます。管理者は Orchestrator を使用して、VM の作成や VM の電源アクションなどのタスクセットをワークフローの形式で実行できます。ワークフローにタスクを追加または移動して、最終版のワークフローを実行できます。すべてのタスクは次から次へと順番に実行されます。『*Cisco UCS Director オークストレーションガイド*』では、次のトピックの手順について説明します。

- ワークフロー
- ワークフロー ライフサイクルの管理
- タスク定義（単一タスクと複合タスクを含む）
- トリガー
- アクション ポリシー

